「どんな2022年にしたいかを」考えて下さい。





6-6	6-3	6-7	3-6	3-3	3-7	7-6	7-3	7-7
6-2	6	6-4	3-2	3	3-4	7-2	7	7-4
6-5	6-1	6-8	3-5	3-1	3-8	7-5	7-1	7-8
2-6	2-3	2-7	6	3	7	4-6	4-3	4-7
2-2	2	2-4	2	2022年	4	4-2	4	4-4
2-5	2-1	2-8	5	1	8	4-5	4-1	4-8
5-6	5-3	5-7	1-6	1-3	1-7	8-6	8-3	8-7
5-2	5	5-4	1-2	1	1-4	8-2	8	8-4
5-5	5-1	5-8	1-5	1-1	1-8	8-5	8-1	8-8

動画で説明!



Look at



更新日5 更新日4 年 月 月 更新日3 年 更新日2 更新日1

年

月

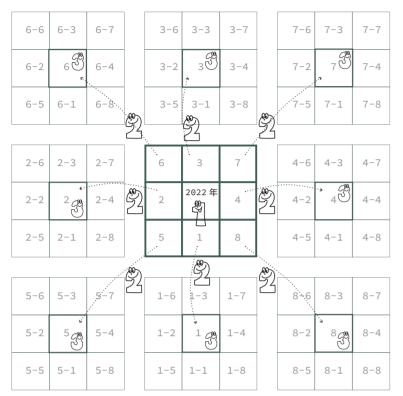
記入日

【記入のルール】

- ① 1マスに1フレーズ書きます
 - ・マスが足らない場合は、空いている余白に書きます
 - ・フレーズの中に数字を入れると、行動がより具体的に明確になります
- ② マスに書き込んだらマンダラ全体を眺めます
- ③ 頭の中に気づきや発見、アイデアなど何か思い浮かんだら、言葉にして文字にしてマスの中に書きます
- ④ 2~3を繰り返して、なるべく全てのマスを埋めます
 - ・書く順番に決まりはありません。書きやすいところから書き込んでください



動画で説明!



Step1. 真ん中の9マスを書きます

「2022年はどんな年にしたいか」を考えてください。

真ん中、中心のマスは、2022年を一言で表現できるテーマ、 キャッチフレーズ、大きな目標、夢を書いてください。

「すること」「持つこと」「見ること」「味わうこと」「経験すること」 「成し遂げること」「与えること」「学ぶこと」「他人のためにすること」「一度だげでもいいから試みること」「自分のあるべき 姿」を考える源泉とするとよろしいです。

1マスに1フレーズ書いてください。

Step2. 真ん中の 9 マスの まわりのマスに書いたフレーズを、まわりにある 9 マスの真ん 中のマスにコピーします

Step3. さらに深く考えます

どうしらた、理想の自分に近づけるのか、まわの9マスの真ん中に書いたテーマごとに、具体的な行動を考え、1マスに1フレーズ書いてください。行動に「○○月までに○○する」「○○月に○○する」「○○円」「○○kg」など数字を入れると、行動がより具体的に明確になります

行動エリアのマスを「2022 マンダラ」に書きます



ワークシートの81マスを手帳『**M365**』の「2022 年マンダラ」 に書きます。

Step4. 手帳『M365』の「2022 年マンダラ」に書きます

まわりのマスには、それぞれの9マスの中から、行動をピック アップして書いてください。

最後に「記入日」をページのどこかに書いてください。「2022 年マンダラ」を毎日見ていると加筆・訂正があると思います。 その場合は、いつでも加筆・訂正をしてください。そのときに 「更新日」を書き加えてください。

Step5. 右脳思考で行動開始!

「2022 年マンダラ」に書かれた行動を実践します。 右脳思考=マンダラ思考は、**どこのマスから始めてもOK**です。 **理想に近づく行動の実践を「努力」**といいます。 努力を少しずつ積み重ねることを 「ベストを尽くす」といいます。

Step6. 理想が叶います

目標達成できる9マスの秘けつは右脳思考にあり!

『やる事1~4』が

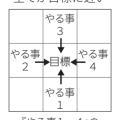
目標から離れていく

目標

1. やる事 1

2. やる事 2







2022 年マンダラの書き方

「どんな2022年にしたいかを」考えてください



TYPE-2

目標やテーマがすでに決まっている方向け



この度は、右脳でスケジュールする手帳『 **M365** 』をお選びいただきまして、 ありがとうございます。

手帳の開くと、真ん中に「2022 年」と書き込まれた**正方形の3×3の9マス**があります。 これを「2022 年マンダラ」といいます。

ぜひ、この「2022 年マンダラ」に、**どんな2022年にしたいかを考えて** 「2022 年マンダラ」を書いてから手帳を使い始めてください。

これから毎日、手帳を開くたびに「2022 年マンダラ」を見るでしょう。 目標は、目標を立てても、つい日々の生活に追われて忘れがちになるものです。

そこで2022年は、手帳を開くたびに、何度も「2022年マンダラ」を見て、 目標を思い出すことで、日々の行動が少しずつ変わると思います。 目標は、小さな目標に近づく行動の積み重ねで、達成することができるといいます。

右脳でスケジュールする手帳『**M365**』は、あなたの2022年が豊かになることを、そしてよい未来になることを祈ります。

M9notes プロジェクト一同